



# 2024年3月期 通期 決算補足説明資料

2024年5月14日

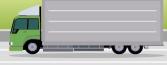
[東証プライム市場、名証プレミア市場]

証券コード:7245











# 2024年3月期 通期実績(連結)

**D**AIDO METAL

↑击 ←士	実績			
<b>連結</b>	2023/3期 通期	2024/3期 通期		
	115,480	128,738		
70—		•		
営業利益	2,824	6,084		
(営業利益率)	(2.4%)	(4.7%)		
経常利益	2,909	5,825		
(経常利益率)	(2.5%)	(4.5%)		
親会社株主に帰属する	* <b>\( \text{2,208} \)</b>	2,569		
当期純損益	(△ 1.9%)	(2.0%)		
(純損益率)	(\(\triangle \) 1.9 70)	(2.070)		
自己資本当期純利益率 (ROE)	△ 3.6%	4.0%		
自己資本比率	35.3%	36.5%		
純有利子負債	37,825	32,424		
(有利子負債-現預金)	,	•		
<b>為替レート</b> ( 1USドル/円 )	132.70	141.83		
<b>為替レート</b> (1ユーロ/円)	141.47	157.12		

前年同期比					
増減額	増減率				
13,257	11.5%				
3,259	115.4%				
(2.3%)					
2,915	100.2%				
(2.0%)					
4,777	-				
(3.9%)					
7.6%	1				
1.2%	-				
△ 5,400	△ 14.3%				

単位:百万円

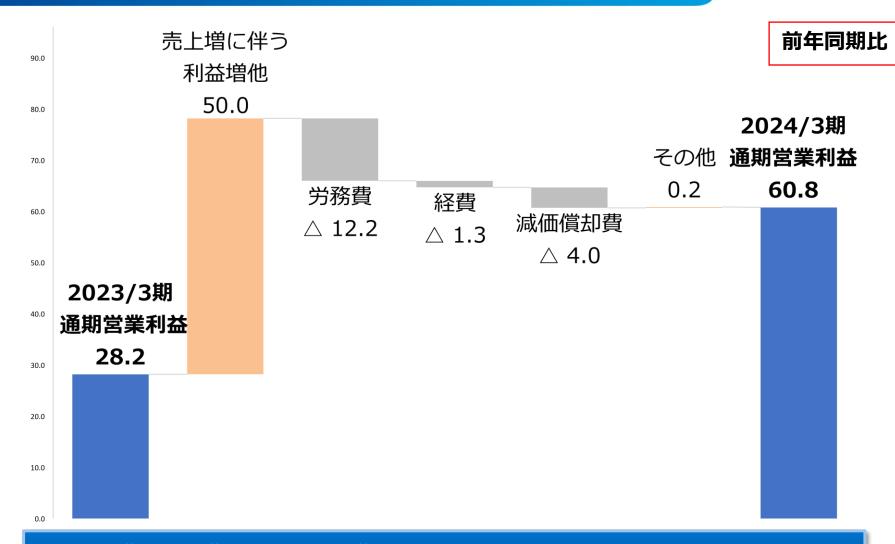
左記為替レートは 各期12月末TTMレート

※連結子会社であるDMキャスティングテクノロジー(タイ) Co., Ltd.の固定資産減損を2023年3月期 第2四半期で計上した影響

# 連結営業利益の増減要因【実績】

単位:億円





労務費増・経費増や減価償却費増等により約17.5億円利益減があったものの 売上増に伴う利益増他で約50億円の利益増があり、前年同期比約32.5億円増益

# 2025年3月期 通期予想(連結)

DAIDO METAL

\= \/-	実績	予想	
連結	2024/3期	2025/3期	
	通期	<u> </u>	
売上高	128,738	131,000	
営業利益	6,084	6,000	
(営業利益率)	(4.7%)	(4.6%)	
経常利益	5,825	5,700	
(経常利益率)	(4.5%)	(4.4%)	
親会社株主に帰属する	2,569	2,500	
当期純利益	•	•	
(純利益率)	(2.0%)	(1.9%)	
<b>為替レート</b> ( 1USドル/円 )	141.83	146.00	
<b>為替レート</b> (1ユーロ/円)	157.12	159.00	

前年同期比						
増減額	増減率					
2,261	1.8%					
△ 84	△ 1.4%					
△ 125	△ 2.2%					
△ 69	△ 2.7%					

単位:百万円

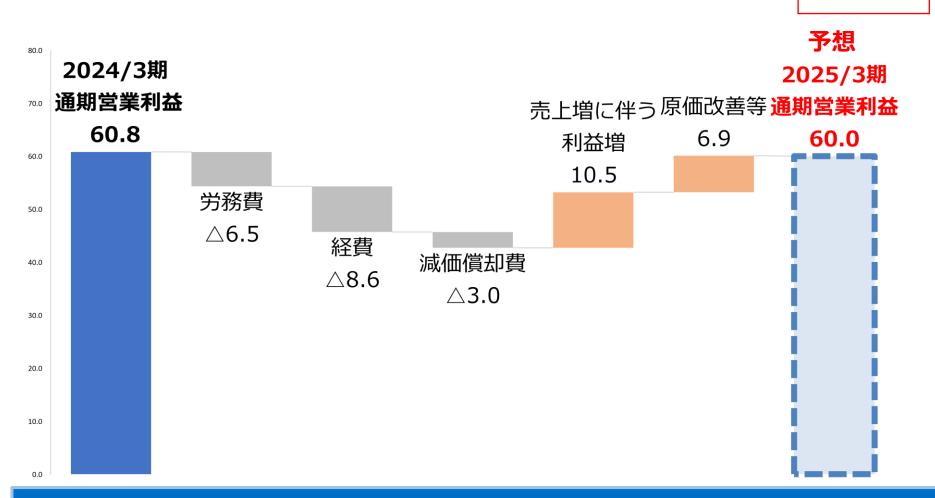
12月末TTMレート

# 連結営業利益の増減要因【予想】

単位:億円



前年同期比



労務費·経費や減価償却費の増加により約18.1億円の利益減少要因はあるものの、 売上増に伴う利益増約10.5億円や原価改善等約6.9億円があり、前年同期比ほぼ横ばい予想

# 2025年3月期 第2四半期予想(連結)

単位:百万円



↑ 本 少 十	実績	予想	
連結	2024/3期	2025/3期	
	第2四半期	第2四半期	
売上高	63,383	65,000	
営業利益	2,210	2,400	
(営業利益率)	(3.5%)	(3.7%)	
経常利益	2,212	2,300	
(経常利益率)	(3.5%)	(3.5%)	
親会社株主に帰属する	615	1,000	
四半期純利益		•	
(純利益率)	(1.0%)	(1.5%)	
<b>為替レート</b> (1USドル/円)	144.99	146.00	
<b>為替レート</b> (1ユーロ/円)	157.60	159.00	

前年同期比					
増減額	増減率				
1,616	2.6%				
189	8.6%				
87	3.9%				
384	62.5%				

6月末TTMレート

# 配当・配当性向



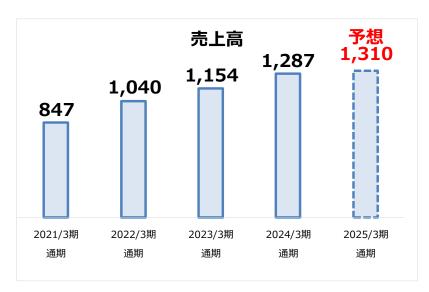
# (予想)

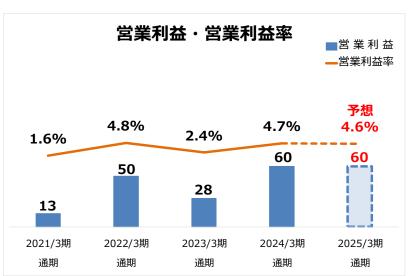
<配当金推移>	2021/3期	2022/3期	2023/3期	2024/3期	2025/3期
中間	10円	10円	10円	2円	7円
期末	10円	15円	2円	13円 (予定)	8円
年間	20円	25円	12円	15円 (予定)	15円

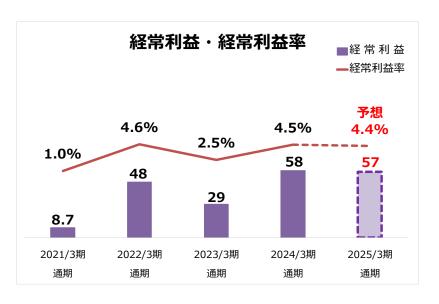
配当性向	888.7%	61.4%	_	27.5%	28.3%
利回り (期末株価ベース)	3.4%	4.4%	2.3%	2.2%	_

単位:億円





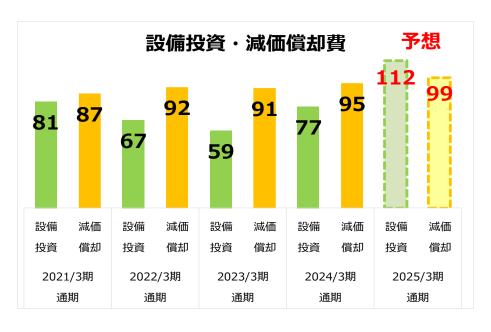


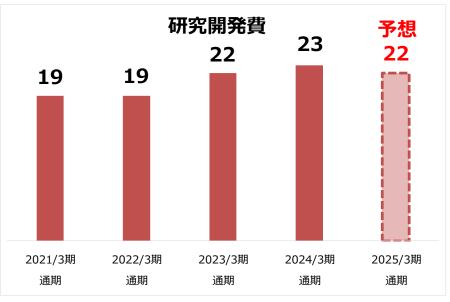


# 設備投資・減価償却費・研究開発費推移

単位:億円







# セグメント別サマリー

単位:百万円



前年同期比

# 【売上高】

# 【営業損益】

セグメント	売上高	前年同期比		前年同期比	
ピクメント	構成比	増減額	増減率	増減額	増減率
自動車用 エンジン軸受	53.7%	6,606	10.4%	2,121	30.5%
自動車用 エンジン以外軸受	15.4%	584	3.0%	127	4.8%
非自動車用軸受	12.7%	1,838	12.4%	1,168	56.0%
自動車用 軸受以外部品	16.5%	3,784	21.3%	374	1
その他	1.7%	128	6.0%	18	4.8%
セグメント間消去		315		△ 549	
全体合計:		13,257	11.5%	3,259	115.4%

単位:百万円



### 自動車用エンジン軸受

(セグメント間消去前)

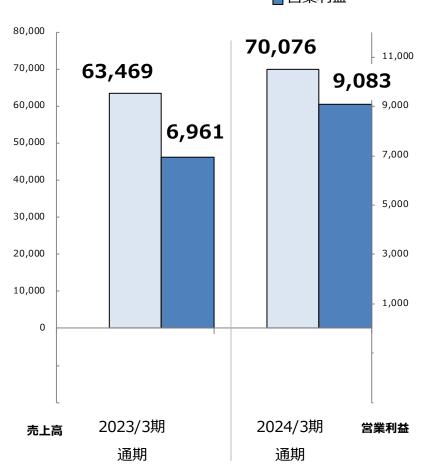
前年同期比

◎増収/増益要因

△減収/減益要因

□売上高

■営業利益



### 【売上】+6,606 (+10.4%)

◎ 日本:乗用車の半導体供給不足の解消や

新型車の好調による大幅な受注増

△**日本**:トラックの東南アジア向け(インドネシア、

タイなど)及び中国向け(産業機械用)

の需要減退に伴う受注減

◎ 欧米:半導体供給不足の解消による受注増

◎韓国:北米でのSUV車などの販売好調による

受注增

△中国:下期で日系メーカーの需要増が見られたが、

通期では受注微減

### 【営業利益】+2,121 (+30.5%)

◎グローバルな増収による影響

# セグメント別 情報

単位:百万円



# 自動車用エンジン以外軸受

(セグメント間消去前)

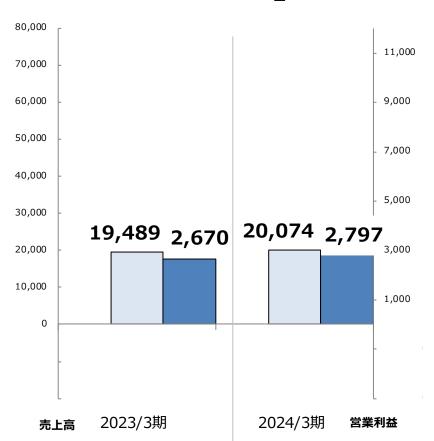
前年同期比

◎増収/増益要因

△減収/減益要因

□売上高

■営業利益



通期

### 【売上】+584 (+3.0%)

◎日本:半導体供給不足の解消による受注増

◎欧州:需要反動に伴う受注増

### 【営業利益】+127 (+4.8%)

◎ 日本: 増収による影響

◎欧州:需要反動に伴う増収による影響

通期

単位:百万円



### 非自動車用軸受

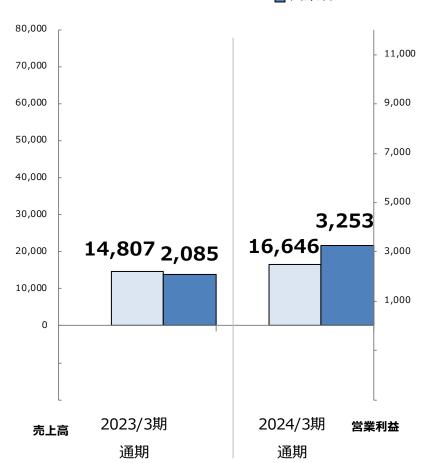
(セグメント間消去前)

前年同期比

◎増収/増益要因 △減収/減益要因

#### □売上高

#### ■営業利益



### 【売上】 +1,838 (+12.4%)

- ◎大型船舶:
  - コンテナ船などの大型船の需要の高まり、 中国向け開拓の継続やコロナ禍からの回復による サービスパーツの受注増
- ◎建設機械/中小型船舶/産業用発電機他: 建設機械用サービスパーツは在庫調整などによる 受注減となるも組付の需要は堅調、 船舶用補機や発電機などに使われる 中高速エンジン用軸受の受注増
- ◎電カエネルギー/産業用コンプレッサー他: 天然ガスなどの燃料を使用した高効率な発電機 ガスタービン用軸受の好調な需要に伴う受注増

# 【営業利益】+1,168 (+56.0%)

◎開拓による増収や販売価格の改善による影響

# セグメント別 情報

単位:百万円



# 自動車用軸受以外部品

(セグメント間消去前)

前年同期比

□売上高

◎増収/増益要因

△減収/減益要因

### ■営業損失

#### 80,000 11,000 70,000 60,000 9,000 50,000 7,000 40,000 5,000 30,000 21,535 17,751 20,000 3,000 10,000 1,000 △ 1,000 **△ 1,722 △ 2,096** 2023/3期 2024/3期 営業損失 売上高 诵期 诵期

### 【売上】+3,784 (+21.3%)

- ◎ アルミダイカスト製品:北米向け電動自動車用部品の需要好調による受注増
- ◎ 精密金属加工部品:日米で半導体供給不足の解消による需要の増加や 北米向け電動自動車用新規部品の受注増

### 【営業損失】+374 (-)

- ◎ アルミダイカスト製品:
  生産管理体制や工程の見直し、
  - 販売先との受注価格調整等による利益改善影響
- ◎ 精密金属加工部品:納期対応による物流費が増加したものの、 増収による影響

# セグメント別 情報

単位:百万円





(セグメント間消去前)

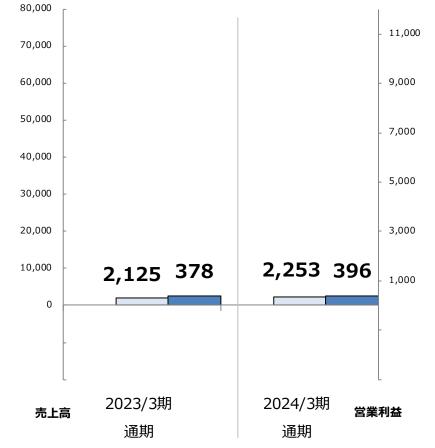
前年同期比

□売上高

◎増収/増益要因

△減収/減益要因

■営業利益



### 【売上】+128 (+6.0%)

◎金属系無潤滑軸受は市況の回復、開拓活動 に伴う受注の増加やポンプ関連製品事業に おける設備投資の再開に伴う受注増

### 【営業利益】+18 (+4.8%)

◎増収による影響

<sup>※「</sup>その他」の区分は、金属系無潤滑軸受事業、ポンプ関連製品事業、 電気二重層キャパシタ用電極シート、不動産賃貸事業等を含んでおります。

# 所在地別サマリー

単位:百万円



前年同期比

# 【売上高】

# 【営業損益】

所在地	売上高	前年同期比		前年同期比	
八八工地	構成比	増減額	増減率	増減額	増減率
国内	52.3%	6,325	8.2%	1,593	76.4%
アジア	26.1%	4,961	13.6%	△ 158	△ 20.0%
北米	12.0%	3,576	23.0%	1,261	288.8%
欧州	9.5%	2,184	16.8%	645	
内部取引消去		△3,791		△ 81	
全体合計:		13,257	11.5%	3,259	115.4%

# 所在地別 情報

単位:百万円

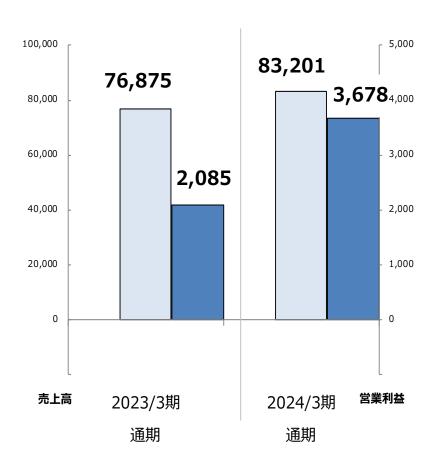




前年同期比

◎増収/増益要因

△減収/減益要因



### 【売上】+6,325 (+8.2%)

- ◎乗用車関連の半導体供給不足の解消 による受注増
- ◎非自動車用軸受の需要増や開拓など に伴う受注増

### 【営業利益】+1,593 (+76.4%)

◎増収による影響

単位:百万円



アジア

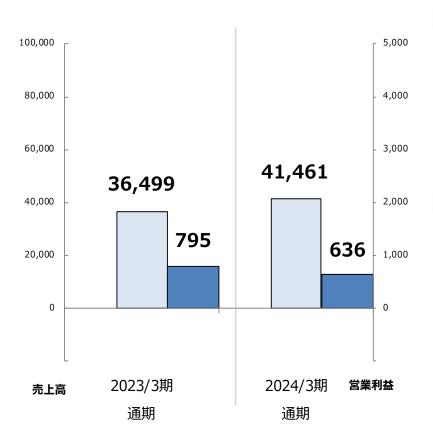
(内部取引消去前)

前年同期比

◎増収/増益要因 △減収/減益要因

□売上高

■ 営業利益



# 【売上】+4,961 (+13.6%)

◎ タイ: 北米向け電動自動車用部品の需要好調

による受注増(アルミダイカスト製品)

◎ 韓国: 北米でのSUV車などの販売好調による受注増

### 【営業利益】△158 (△ 20.0%)

◎韓国:付加価値製品の増加による影響

### ◎ アルミダイカスト製品:

生産管理体制や工程の見直し、 販売先との受注価格調整等による利益改善影響

#### △精密金属加工部品:

減収や納期対応による物流費増加などの影響

# 所在地別 情報

15,546

2023/3期

通期

100,000

20,000

0

売上高

単位:百万円





前年同期比

◎増収/増益要因

△減収/減益要因



436

# 【売上】+3,576 (+23.0%)

- ◎乗用車関連の半導体供給不足の解消による受注増
- ◎建設機械:組付需要の堅調な推移による受注増
- ◎ **精密金属加工部品**:半導体供給不足の解消による

需要の増加や電動自動車用

新規部品の受注増

# 【営業利益】+1,261 (+288.8%)

- ◎付加価値製品の増加による影響
- ◎精密金属加工部品の増収による影響

2024/3期

通期

営業利益

# 所在地別 情報

単位:百万円



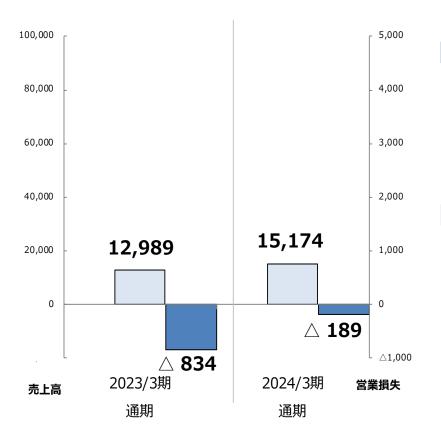


前年同期比

◎増収/増益要因

△減収/減益要因

□売上高 ■営業損失



# 【売上】+2,184 (+16.8%)

◎乗用車関連の半導体供給不足の解消による受注増

### 【営業損失】+645 (-)

◎増収による影響



#### 【将来に関する記述等についてのご注意】

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその現実を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

また、大同グループは今回の発表内容に対しまして、法令、規則の要件に服する場合を除き、将来に関する記述を更新または修正して公表、発表する義務を負うものではありません。従いまして、これまで発表しました「業績見通し概要」などの将来の記述に全面的に依拠しての投資判断などは差し控えるようお願い致します。

#### 【本資料における表示方法】

数値: 表示単位未満を切り捨て

比率: 表示単位未満を四捨五入